

**長谷工グループ特別協賛
『秩父宮賜杯 第55回全日本大学駅伝対校選手権大会』開催
～グループ社員約200名が選手たちを熱く応援～**

長谷工グループ（代表企業：(株)長谷工コーポレーション、本社：東京都港区、代表取締役社長：池上 一夫）が特別協賛する「秩父宮賜杯 第55回全日本大学駅伝対校選手権大会」（以下、全日本大学駅伝）が11月5日（日）に開催されました。

「全日本大学駅伝」は「東京箱根間往復大学駅伝競走（箱根駅伝）」「出雲全日本大学選抜駅伝競走（出雲駅伝）」とともに「学生三大駅伝」のひとつに数えられ、1970年にスタートした歴史ある大会です。「襷をつなぐ」駅伝競技で、個々の成長とチームワークの強化に励む選手たちと、当社グループがモットーとする「グループ各社が連携し、社員がつながる」というあり姿に、共通しているものがあると考え、2019年度より特別協賛しています。

長谷工グループの応援テーマは協賛当初より、「**選手、がんばる！社員がんばる！みんなでつくる、手づくり駅伝**」としており、5月より全国8地区にて随時開催された選考会より、社員一丸となって応援し、大会を盛り上げてきました。11月5日の本大会ではグループ社員約200名が選手たちを応援するため現地へ赴き、コロナ禍前と同じスタイルで沿道から盛大な拍手でエールを送りました。また、オリジナル応援CMを生中継番組で放映し、本大会出場校の公式ユニフォームをもとにデザインした駅伝応援ボトル（環境に配慮した国内再生PET樹脂使用の500mlミネラルウォーター）、記念タオルなどを出場選手に差し入れました。

長谷工グループでは、今後もこうしたスポーツ協賛や各種ボランティア活動を通じて、スポーツ振興及び次世代育成に貢献してまいります。

【長谷工特別協賛・応援概要】

- ・グループ社員が地区選考会・本大会で選手たちを応援（本大会は約200名）
- ・本大会出場校の公式ユニフォームをもとにデザインされた駅伝応援ボトル、記念タオル、長谷工あんしんデリ生産「たなかみ米」などを出場選手に差し入れ
- ・「オリジナル応援CM」生中継番組で放映

出演者：元ボクシングWBC世界フライ級チャンピオンの内藤大助氏、長谷工グループ社員、他

- ・長谷工グループ 駅伝応援スペシャルサイトで社員による応援ムービーなどを公開

<https://www.haseko.co.jp/ekiden/>



長谷工オリジナル
駅伝応援マスター
「メガポン」



【開会式で前年度優勝校に記念盾を授与する
長谷工コーポレーション 代表取締役社長 池上 一夫】



【第55回 全日本大学駅伝の様子】



【第 55 回全日本大学駅伝 応援の様子】



【地区選考会で差し入れする様子】

■コース



■第 55 回大会結果（※第 56 回シード校 8 校）

順位	大学名	記録
1 位	駒澤大学	5:09:00
2 位	青山学院大学	5:12:34
3 位	國學院大學	5:12:39
4 位	中央大学	5:12:49
5 位	城西大学	5:17:23
6 位	創価大学	5:18:21
7 位	大東文化大学	5:19:21
8 位	東京国際大学	5:20:05

【「秩父宮賜杯 第 55 回全日本大学駅伝対校選手権大会」概要】

大会名称：秩父宮賜杯 第 55 回全日本大学駅伝対校選手権大会（通称：全日本大学駅伝）

開催日時：2023 年 11 月 5 日（日）午前 8 時 10 分スタート

コース：熱田神宮西門前（愛知県名古屋市）→ 伊勢神宮内宮宇治橋前（三重県伊勢市）8 区間 計 106.8km

出場：計 27 チーム

駒澤大学、國學院大學、青山学院大学、順天堂大学、創価大学、早稲田大学、中央大学、東洋大学、札幌学院大学、東北学院大学、城西大学、大東文化大学、東海大学、東京国際大学、東京農業大学、帝京大学、国土舘大学、新潟大学、名古屋大学、大阪経済大学、立命館大学、関西大学、関西学院大学、環太平洋大学、鹿児島大学、日本学連選抜チーム、東海学連選抜チーム

主催：公益社団法人日本学生陸上競技連合、朝日新聞社、テレビ朝日、メ〜テレ

後援：スポーツ庁、愛知県、三重県、名古屋市、伊勢市など

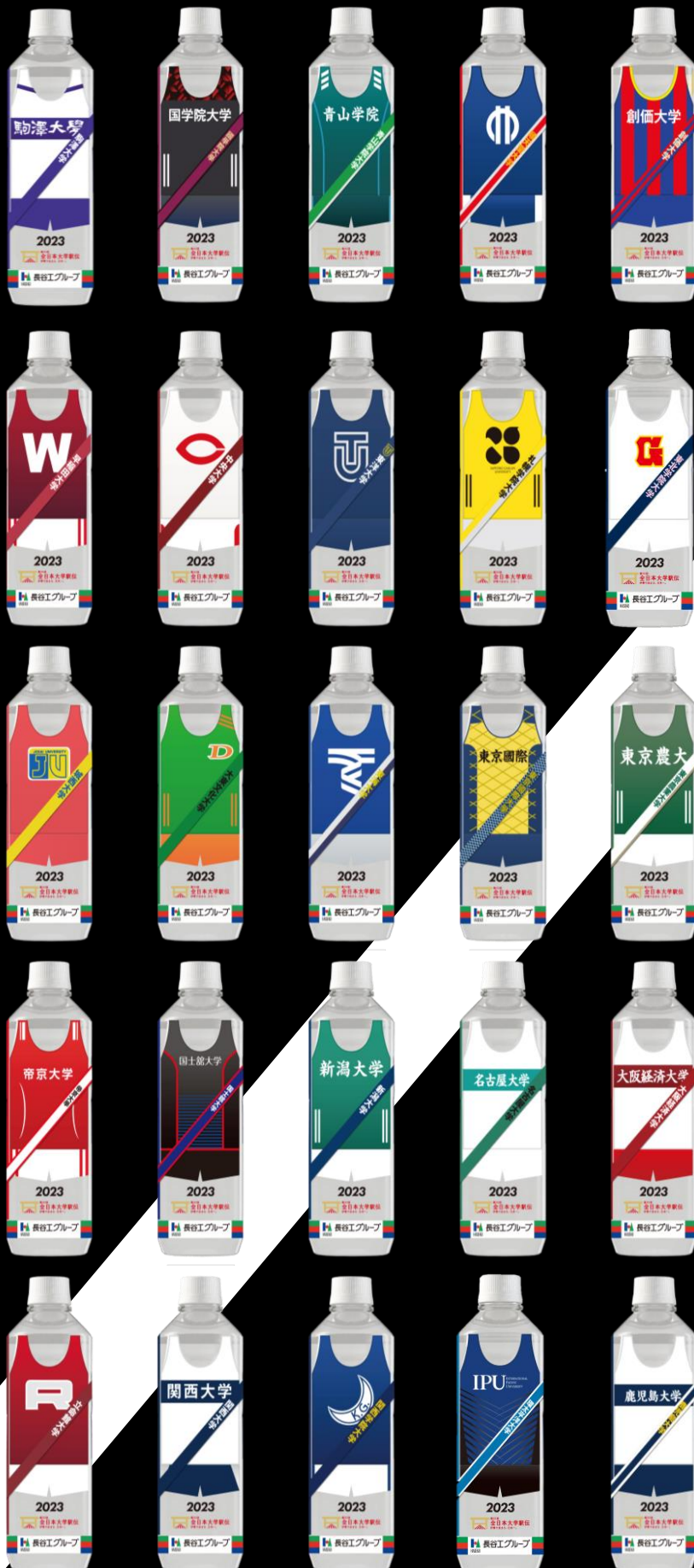
運営協力：東海学生陸上競技連盟、一般財団法人愛知陸上競技協会、一般財団法人三重陸上競技協会

特別協賛：長谷工グループ

公式HP：<https://daigaku-ekiden.com/>



2023



[出場校の公式ユニフォームをデザインした応援メッセージ入りの駅伝応援ボトル]

<https://www.haseko.co.jp/ekiden/goods/>